



- ◆主催：公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社
- ◆後援：内閣府・文部科学省
- ◆協賛：サントリーホールディングス株式会社

◆趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

◆対象図書

◎課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。別掲のとおりです。同一部内における学年指定はありません。

◎自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

\*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

\*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

◆応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2002年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- ①小学校低学年の部（1、2年生） 課題読書 自由読書
- ②小学校中学年の部（3、4年生） 課題読書 自由読書
- ③小学校高学年の部（5、6年生） 課題読書 自由読書
- ④中学校の部 課題読書 自由読書
- ⑤高等学校の部 課題読書 自由読書

\*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

◆用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めには規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。
 

小学校低学年の部（1、2年生）	本文 800字以内
小学校中学年の部（3、4年生）	本文1,200字以内
小学校高学年の部（5、6年生）	本文1,200字以内
中学校の部	本文2,000字以内
高等学校の部	本文2,000字以内
- ③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

◆応募作品

- ①応募は日本語で書かれた作品に限ります。
- ②応募は課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

◆作品提出

- ①児童生徒は必ず在籍校を通じて提出してください。児童生徒の直接個人応募は受け付けておりません。
- ②作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ③別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。この応募票を基に審査が行われます。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ④ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に貼付して、右肩をとじてください。

◆応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

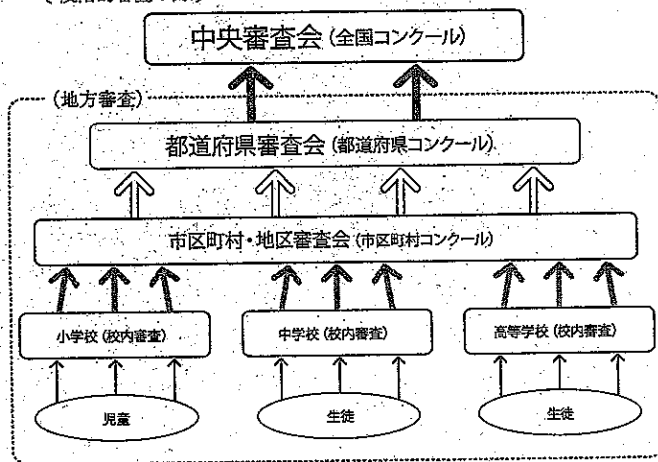
◆作品と氏名等の使用・公表 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。
- ③上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

◆審査

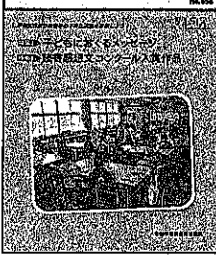
- ①応募作品の審査は、地方審査を経て、中央審査会へと段階的に行われます。

〔段階的審査の例〕



- ②都道府県審査会において各部ごとに優秀作品を選び、各部課題読書1編、自由読書1編を中央審査会に送付します。
- ③中央審査会は東京において、小・中・高等学校関係者および学識経験者（甲斐雄一郎・筑波大学教授、川北亮司・児童文学作家、杉本卓・青山学院大学教授ほか、以上予定）などで構成する委員会で行います。
- ④海外日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設在籍者の作品は、全国学校図書館協議会で受け付けます（現地校のみの在籍者の応募は受け付けません）。この締め切りは2022年9月30日（金）まで（全国学校図書館協議会必着）とします。

学校図書館2



学校図書館や子どもの読書に関する専門誌

# 学校図書館

タイムリーな教育的課題から日々の学校図書館業務まで  
特集記事と多彩な連載。各地の研究・実践例も多数紹介

毎月15日発行 定価700円(本体600円) 送料10%

選書ツールとして必携の情報紙

## 学校図書館 速報版

学校図書館・出版関連ニュース、研修会情報をいち早くお届け  
全国SLA選定図書リスト掲載。図書紹介や作家インタビューも

毎月15日発行 定価350円(本体300円) 送料10%



全国学校図書館協議会刊

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとってください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

第68回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。  
青少年読書感想文  
全国コンクール

# 応募票

※提出は在籍校へお願いします

課題読書  
自由読書  
(○で囲んでください)

感想文の題名			
所 属	(ふりがな) 学校名	都道府県 レ	市区町 カサトシ
	(ふりがな) 学校所在地・担当者名 (電話番号は市外局番から記入してください)	立 上里小	学校
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校	学年 年
	(ふりがな) 氏名		生年月日・年齢 ※高校生のみ記入 年 月 日生(歳)
対象図書(読んだ本)	書名 ※サブタイトルも必ずご記入ください		
	著者・編者・訳者・画家		
	シリーズ名・文庫名		
	発行所・発行年	発行所	発行年 年 初版発行年 年
定価・大きさ・ページ数	定価	大きさ cm	ページ数
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)	

応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。  
すべてご同意いただいたうえで、チェック  を入れてください。

了承します

## 第67回 青少年読書感想文 全国コンクール入賞作品集



# 考える読書

全国学校図書館協議会 編

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞はじめ、  
各学年のコンクールを勝ち抜いた入賞作品を  
すべて収録。巻末に、入選者氏名一覧も掲載。

A5判・上製 予価2420円(税込)  
978-4-620-52090-2

※第66回作品集は昨年度

毎日新聞出版 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館5階  
お問い合わせは(営業本部)TEL:03-6265-6941 FAX:03-6265-6994へどうぞ